

地域女性活躍推進交付金事業実施計画書(都道府県分)

都道府県名:鹿児島県

1. 事業名	いきいきと働く女性応援事業			
2. 実施期間	平成29年 4月 1日 ~ 平成30年 3月31日			
3. 女性活躍推進法に基づく推進計画策定期(策定予定時期)	平成29年 3月 (策定済・策定予定)※どちらかにマルをつけてください。	計画期間(予定)	H28	~ H37
4. 地域の実情と課題	<p>鹿児島県の有業者(15歳以上)に占める女性の割合は全国第4位(46.1%)と働く女性が多い一方で、管理的地位に占める女性の割合は全国第26位(12.7%)と低い水準に留まっている。</p> <p>また、平成28年度に実施した企業実態調査によると、県内の事業所においては、女性の管理職登用を特に増やす考えはないという経営者が半数を占め、女性従業員が少数であること、必要な知識・経験・判断力を有する適任者がいないこと、女性従業員の勤務年数が短いことなどをその理由に挙げている。一方で、女性従業員も、自分の能力に自信が持てないことや責任が重くなることなどへの懸念から、その半数が管理職に就くことを希望していない状況にある。これは、子育て期における就業の中断が女性のキャリア形成の妨げとなり、また、職場で経験や知識を蓄積していないこと、仕事と家庭生活の両立の困難さ等が女性自身の意欲の低下につながっているものと考えられる。</p> <p>本県においては、これまで、第2次鹿児島県男女共同参画基本計画及び平成28年度に策定している鹿児島県女性活躍推進計画(仮称)に基づき、ダイバーシティマネジメントについて理解を深めるための講演会開催及び企業のニーズに合わせたアドバイザー派遣などの企業の支援や、女性のエンパワメントセミナーの開催など働く女性の支援を行ってきた。しかし、未だに男性中心型労働慣行等の企業風土は根強く、女性の活躍推進のためには経営者及び管理職の意識改革が重要であり、併せて、女性が将来のキャリア形成を描き、意欲を持って就業できるよう、意識の向上や能力開発の支援に取り組む必要がある。</p> <p>また、県内市町村における女性活躍推進計画の策定は4市町にとどまっており、今後とも、各市町村において、女性活躍についての取組が積極的に推進されるよう、計画策定等に係る必要な情報の提供や助言などを行っていく必要がある。</p>			
5. 事業の趣旨・目的	<p>県内の女性活躍推進の取組を加速化するため、平成28年度に経済団体と行政等の連携強化を目的として、「鹿児島県女性活躍推進会議」を設置するとともに、平成28年度中に策定する鹿児島県女性活躍推進計画(仮称)に、「働く女性が能力を発揮していきいきと活躍できる環境づくり」、「男女がともに働きやすい環境づくり」を重点目標に掲げ、自らの希望により、働き又は働こうとするすべての女性が、その個性と能力を十分に発揮し、男女がともに安心していきいきと働くことができる「鹿児島」の実現を目指す。</p> <p>平成29年度は、県女性活躍推進計画に基づき、企業トップや管理職等の意識改革や女性の意欲の向上及び能力開発の支援等を通じて女性が活躍できる環境づくりを推進する。</p>			
6. 事業目標・重要業績評価指標(KPI)(全体) (※女性活躍推進法に基づく推進計画や男女共同参画計画などの数値目標を活用しつつ、客観的な数値等による事業目標・KPIを設定してください。)>要件②「見える化」 (※複数の目標・KPIを設定する場合は、適宜、行を追加してください。)		目標・KPI	目標値(時点)	現状値(時点)
	①平成32年度まで(第4次男女共同参画基本計画期間中)の中長期目標	女性活躍推進宣言企業数(ア外カ)	100社 (H32)	0社 (H28)
	②平成32年度まで(第4次男女共同参画基本計画期間中)の重要業績評価指標(KPI)(※KPIは目標達成への事業進捗の測定指標)		/	( )
	③事業目標(全体)	女性活躍推進宣言企業数(ア外カ)		25社 (H29)
	④事業KPI(全体)		/	( )
	⑤市町村の取組状況に関する目標	女性活躍推進計画策定市町村数		9市町村 (H29)
⑥市町村の取組状況に関するKPI		/	( )	

7. 事業内容	<p>①女性が活躍できる企業応援事業  (1) 女性活躍推進企業トップセミナー  男性中心型労働慣行等の職場環境・企業風土の改善には、企業トップが先頭に立ってダイバーシティマネジメントを実践し、働き方改革を推進することが必要であることから、企業トップ等の意識改革を図るためのセミナーを開催する。</p> <p>(2) 女性活躍推進企業管理職マネジメントセミナー  企業管理職を対象に、ダイバーシティマネジメントやワーク・ライフ・バランスを推進することにより、部下の意欲と能力の向上を図り、労働生産性を向上させるマネジメント力向上のためのセミナーを2回開催する。</p> <p>(3) 女性活躍推進優良企業の知事表彰  女性の登用や継続就業など、女性活躍推進に積極的に取り組む企業を表彰し、その事例を広く情報発信することで、女性活躍推進に取り組む県内企業の取組を促進する。  また、優良事例を広く情報発信するため、女性活躍推進企業トップセミナーで事例発表するとともに、取組事例リーフレットを作成し、女性活躍推進会議構成団体を通じて、各企業や市町村、教育機関、ハローワーク等に配布し、県内の取組拡大を図る。</p> <p>②女性のキャリアアップ支援事業  (1) 県女性活躍推進会議女性ワーキンググループによる協議</p> <p>(2) 働き続けたい女性のためのキャリアアップセミナー  ・キャリアデザインセミナー(対象:働き又は働こうとする全ての女性)  女性が働き続けることを目指して、専門的な講師のほか女性の先輩社員などをパネリストに迎え、意見交換等を実施する。なお、参加者のネットワーク形成を図るため、3回連続の講座とする。  ・ロールモデルの提供セミナー(対象:将来管理職に就く可能性のある女性や昇進に悩む女性)  リーダーとして活躍している女性を紹介し、今後のキャリア形成に生かすとともに、女性自身がキャリアアップするための知識、スキル等を学ぶセミナーを、鹿児島県女性活躍推進会議女性ワーキンググループと協働で実施する。  ・仕事と生活の両立に向けたセミナー(対象:仕事と生活の両立に問題・不安を抱えている女性やその家族)  仕事と生活の両立に問題・不安を抱えている女性やその家族を対象に、両立への不安を解消するとともに意識の改革を図り、就業を継続してキャリアアップしていけるよう支援する。</p> <p>(3) 働きたい女性のためのキャリアデザインセミナー  ・女子学生のためのエンバワメントセミナー(対象:女子学生)  これから社会に出る女子学生が、主体的に自分の生き方・働き方を選択できる力をつけて多様なキャリア形成をしていくことを目指し、大学等と連携して実施する。</p>						
8. 事業の実施により期待される効果	<p>鹿児島県女性活躍推進会議や女性ワーキンググループにおいて協議された、企業や働く女性の立場からの意見を事業に反映させることにより、地域の実情に応じた取組の効果的な推進が期待できる。  また、企業トップや管理職等の意識改革等の企業への働きかけと、女性のキャリアアップ支援を併せて実施することにより、県内における女性の活躍推進への取組の加速化が図られる。</p>						
9. 事業効果の検証及び今後の課題の整理方法	<p>経済団体や大学等の多様な主体で構成する県女性活躍推進会議において、県内企業の女性活躍の取組状況等について情報を共有するとともに、県女性活躍推進会議に設置する女性ワーキンググループにおいて、働く女性の立場から女性の活躍推進に関する事業の円滑な推進について情報共有や意見交換を行い、事業に反映する。</p>						
10. 事業の実施体制 ⇒要件③「官民連携・地域連携」	連携体制の名称	鹿児島県女性活躍推進会議	女性活躍推進法に基づく協議会の設置状況				
	構成団体	<p>鹿児島県経営者協会、鹿児島県商工会議所連合会、鹿児島県商工会連合会、鹿児島県経済同友会、鹿児島県中小企業団体中央会、鹿児島県農業協同組合中央会、鹿児島県漁業協同組合連合会、鹿児島県森林組合連合会、鹿児島大学、鹿児島労働局、鹿児島県市長会、鹿児島県町村会、鹿児島県</p>					
	各構成団体の主な連携内容	<p>女性活躍推進優良企業知事表彰においては、県女性活躍推進会議の構成団体を通じて幅広く募集を行うとともに対象企業の推薦を受け、同会議において選考を行う。また、女性のキャリアアップ支援事業については、同会議に設置する女性ワーキンググループにおいて、企画段階から協議を行い、働く女性の意見を事業に反映させ、地域の実情に応じた効果的な女性活躍の取組を実施できるよう、連携を図る。</p>					
	他の地方公共団体との連携	<p>鹿児島市が実施する男女共同参画及び女性活躍推進に関する事業の中で、県が実施する事業のチラシ配布やセミナー等への参加促進について協力を依頼する。</p>					
11. 女性活躍推進法に基づく国の「女性活躍推進に向けた公共調達及び補助金の活用に関する取組指針」に準じた公共調達における取組	<p>① 実施済 ② 平成 年 月 日から実施予定 ③ 検討中 ④ 実施予定なし  ※ いずれかにマルをつけてください。</p>						

注) 本様式はA4で3枚以内としてください。